

TENJINSAI

Practicing the tradition
of folklore from
ancient times



故きを温ねて、
新しきを知る。



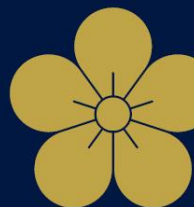
「逆転の発想の源泉について」

子どもたちの遊び心から学ぶこと

神家総本家

第2回

天神祭



2018

10.30火

9:30-12:00

聴福庵

- 【日時】平成30年10月30日(火) 9時30分-12時
- 【場所】聴福庵(ききふくあん)
福岡県飯塚市幸袋340の1
- 【講師】和田芳治氏
- 【テーマ】「逆転の発想の源泉について」
～子どもたちの遊び心から学ぶこと～
- 【参加費】1,000円
- 【主催】神家総本家/株式会社カグヤ/恩袋会





神家絵本家 天神祭 —— 日本の学問を繋ぐ

日本人なら学問の神様として祀られている菅原道真公を知らない人はほとんどいません。その道真公は、クニの行く末を案じて子どもたちの学問を今でも天満宮から見守っておられます。

徳や善、和合などのむかしからの日本の学問というものは、今では誰も伝承しなくなってきました。「神家絵本家 天神祭」は、私たち今の時代を生きる大人たちが萬古清風の学問を実践していくことで、菅原道真公への報徳報恩の縁結びにしていきたいと願い開催する御祭です。

ここでご縁のあった方々と共に天に問い、天から学び、天命を知り、豊かな場を醸成できることを祈念しています。

天神祭では、未来の子どもたちに伝えていきたい智慧を持った方や、子どもたちにとって模範になるような学問を実践している方をお迎えし、講演を行っていただきます。また、講演後は簡単な宴を用意しています。古き善き、懐かしいむかしの暮らしを通して一家団樂と一緒に味わいましょう。

「逆転の発想の源泉について」 ～子どもたちの遊び心から学ぶこと～

今回の講師は、逆手塾塾長の和田芳治様です。和田様の生き方から傍流とは何か、本流とは何かを学び直して子どもたちにその生き方を伝承していきたいと思います。

和田 芳治（わだ よしはる）

逆手塾塾長。1943年、広島県庄原市生まれ。農業を営む傍ら、2004年まで総領町役場に勤務。同教育委員会教育長を務める。1982年、「過疎を逆手にとる会」（現在の逆手塾）を立ち上げ、「人間幸学研究所」などの活動を通して、里山暮らしの楽しさと豊かさを提案する。著書『里山を食いものにしよう』



神家絵本家

天神祭



会場 聴福庵（ききふくあん）

福岡県飯塚市幸袋340の1

旧伊藤伝右衛門邸の向かいです。



【新飯塚駅】からタクシー10分
 【新飯塚駅】バス停からJR九州バス「富田」行きに乗車「幸袋本町」バス停下車徒歩2分
 【飯塚バスターミナル】からタクシー10分
 【飯塚バスターミナル】から西鉄バス①「毛勝」「赤池工業団地」行きに乗車「幸袋」バス停下車徒歩2分
 【西鉄天神高速バスターミナル】から直通バス「でんえもん号」も1日3便運行しています。